

○日南・串間地区大規模氾濫減災協議会 減災に係る取組方針 進捗状況表

■取組方針フォローアップ【日南・串間地区】

1. 円滑かつ迅速な避難のための取組

【取組状況】

(1) 延べ実施項目数／延べ全項目数

R3 : 70 / 74

(2) 主な取組内容 [R3]

- ① 情報伝達、避難計画等に関する取組
→ 協議会で作成したタイムライン、ホットラインの活用
→ 宮崎地方気象台のホームページで、大雨警報、洪水警報の危険度分布(愛称:キキクル)などを提供している。
- ② 住民の防災意識の向上に関する取組
→ 県管理河川の対象河川全35河川の想定最大規模洪水浸水想定区域図を公表(県)
→ 洪水・土砂災害ハザードマップの改定等(日南市、串間市、宮崎県)
- ③ 地域の防災を担う人材の発掘・育成
→ 防災士養成講座や防災士養成研修の実施

- ④ 円滑かつ迅速な避難に資する施設等の整備に関する取組
→ 県防災拠点庁舎整備(宮崎県)
→ 監視カメラの設置
→ 自治公民館など避難所の備蓄資材強化
→ 福祉避難所との協定締結(日南市、串間市)
要配慮者の利用を想定した車椅子・簡易ベッドを避難所に設置(串間市)
→ 孤立が予想される地域の自治公民館などへの分散備蓄の実施(日南市)

2. 的確な防災活動のための取組

【取組状況】

(1) 延べ実施項目数／延べ全項目数

R3 : 19 / 21

(2) 主な取組内容 R3

- ① 防災体制の強化に関する取組
→ 情報伝達訓練等の実施(日南市、串間市、宮崎県)
- ② 災害時に拠点となる施設の自衛防災
→ BCPや災害事業に応じた各種防災対策計画の策定(日南市)

3. 被害の軽減・早期復旧に関する取組

【取組状況】

(1) 延べ実施項目数／延べ全項目数

R3 : 21 / 27

(2) 主な取組内容 [R3]

- ① 被害軽減の取組
→ 土砂災害防止のための急傾斜地崩壊対策事業等の実施
→ 県において、河川改修事業の実施
- ② 早期復旧の取組
→ 九電と協定締結(日南市、串間市)
→ 宮崎県において、九州電力・NTTと道路管理者・電線管理者の災害時連携マニュアルを策定

■全体取組項目数について【日南・串間地区】

延べ実施項目数(合計)／延べ全項目数(合計)

R3 : 110 / 122

＜主な取組内容＞		日南・串間地区			
		日南市	串間市	宮崎県	宮崎気象
概ね5年間で実施する取組 [平成29年度～33年度]	目標時期				
1. 円滑かつ迅速な避難のための取組					
① 情報伝達、避難計画等に関する取組	継続実施 順次実施	6	6	6	3
		6	6	6	3
② 住民の防災意識の向上に関する取組	継続実施 順次実施	6	6	8	2
		7	7	8	2
③ 地域の防災を担う人材の発掘・育成	継続実施	3	3	3	2
		3	3	3	3
④ 円滑かつ迅速な避難に資する施設等の整備に関する取組	継続実施 順次実施	6	6	4	
		6	6	5	
2. 的確な防災活動のための取組					
① 防災体制の強化に関する取組	継続実施 順次実施	4	4	2	
		4	4	4	
② 災害時に拠点となる施設の自衛防災	継続実施	3	3	3	
		3	3	3	
3. 被害の軽減・早期復旧に関する取組					
① 被害軽減の取組	継続実施	3	3	6	
		5	5	6	
② 早期復旧の取組	継続実施 順次実施	3	4	2	
		4	4	3	

注) 青色色箇所は取組実施数、無着色箇所は取組の設定数、「未」の表記は、未実施を示す。

以下は、別添「日南・串間地区大規模氾濫減災協議会 減災に係る取組方針 進捗状況表」より取組内容を抜粋したものの。

1. ①について

- ・タイムライン及びホットラインの活用<日南市、串間市、宮崎県、気象台>
- ・地域防災計画で要配慮者利用施設を指定<日南市、串間市>
- ・土砂災害防止講座、学校での土砂災害防止教室、パネル展<宮崎県>
- ・キキクルの利用促進を図ったほか、**気象台HPのリニューアルを行った。**<気象台>

1. ②について

- ・県管理河川の対象河川全35河川想定最大浸水区域図を公表<宮崎県>
- ・洪水ハザードマップ及び土砂災害ハザードマップの改定等<日南市、串間市、宮崎県>
- ・避難訓練の実施<日南市、串間市、宮崎県>
- ・**教育庁の学校安全推進委員会で意見や情報を交換するとともに、パンフレット配布<気象台>**

1. ③について

- ・防災士養成講座の実施<日南市、串間市>、防災士養成研修の実施<宮崎県>、同研修への講師派遣<気象台>
- ・自主防災組織の推進<日南市、串間市>

1. ④について

- ・県庁防災拠点庁舎の整備<宮崎県>
- ・避難所における備蓄強化<日南市、串間市>
- ・防災メールの登録推進<日南市、串間市、宮崎県>
- ・福祉避難所との協定締結<日南市、串間市>
- ・**孤立が予想される地域の自治公民館などへの分散備蓄の実施<日南市>**

2. ①について

- ・水防資材の備蓄確認、補充<日南市、串間市、宮崎県>
- ・情報伝達訓練等の実施<日南市、串間市、宮崎県>

2. ②について

- ・施設の耐震化、非常用設備の整備<日南市、串間市、宮崎県>
- ・自主防災マニュアルの策定推進<日南市、串間市、宮崎県>
- ・BCPや災害事業に応じた各種防災対策計画の策定<日南市>

3. ①について

- ・極門などの施設点検の実施<日南市、串間市、宮崎県>
- ・急傾斜地崩壊対策事業等を実施<日南市、串間市、宮崎県>
- ・河川改修事業の実施<宮崎県>

3. ②について

- ・復旧優先度計画やライフライン確保に関し、九電と協定を締結した。<日南市、串間市>
- ・宮崎県・九州電力・NTTと道路管理者・電線管理者災害時連携マニュアルの策定<宮崎県>

○日南・串間地区大規模氾濫減災協議会 減災に係る取組方針 進捗状況表(詳細内容)

2022/3/31時点

取組番号 【】は 通し番号	主な取組項目	目標 時期	実施内容			
			令和3年度			
			日南市	串間市	宮崎県	気象庁宮崎地方気象台
(1)	① 情報伝達、避難計画等に関する事項					
【1】	・ホットラインの実施、改善	継続 実施	体制を構築しているため、継続	体制を構築しているため、継続	【土砂災害に関するホットライン】 <日南土木>R3.9.16 <串間土木>なし 【水害に関するホットライン】 <日南土木>なし <串間土木>なし	土砂災害警戒情報や大雨警報発表時など災害のおそれがある場合などに気象台と県・各市町村間のホットラインを適宜実施している。また、気象台長から首長へ非常時に備えたホットラインの訓練を実施している。 引き続き、ホットラインの活用を進める。
			進捗:継続	進捗:継続	進捗:継続	進捗:継続
【2】	・タイムラインの活用、改善	継続 実施	体制を構築しているため、継続	体制を構築しているため、継続	【土砂災害に関するタイムライン】 【水害に関するタイムライン】 台風時などに運用	
			進捗:継続	進捗:継続	進捗:継続	
【3】	・様々な方法を活用した災害危険性の周知	継続 実施			<県内> 【土砂災害防止教室】 県内は令和3年5月～6月の期間に20箇所を実施。 【土砂災害防止講座】 令和3年6月に2箇所、10月に1箇所を実施 【メディア】 令和3年6月(テレビ、ラジオ) (ラジオにて土砂災害防止月間の取り組みを紹介) 【防災の日啓発】 令和3年4月1日～5月31日 (テレビ、ラジオCM、チラシ、ポスター制作) 【防災週間】 令和3年8月12日～9月5日 (テレビ、ラジオCM、リーフレット、ポスター制作、YouTube) 【パネル展示】 令和3年6月～ (県庁本館ロビー、県庁1号館、県立図書館、出先事務所の5箇所) 令和2年8月～ (防災庁舎1階) 【土砂災害防止パネル展】 日南総合庁舎ロビー <串間土木> 【土砂災害防止教室】(令和3年5月) 市内1校 【土砂災害防止パネル展】 串間総合庁舎ロビー	気象庁ホームページで、大雨警報(土砂災害)、大雨警報(浸水害)及び洪水警報の危険度分布(愛称:キキクル)を提供している。引き続き、これらの利活用促進に関する周知や普及啓発を行う。
					進捗:継続	進捗:継続
【4】	・ICTを活用した災害情報の提供	継続 実施			・防災メールで県民向けに雨量や水位等の防災情報を提供 ・県総合河川砂防情報システム(土砂災害危険度情報システムを含む)等により、災害の危険性等の情報をリアルタイムで提供。	昨年リニューアルした気象庁ホームページの利活用促進に関して引き続き普及啓発を行っていく。また、令和4年1月に発生した日向灘の地震後、大雨対応への支援として延岡市と高千穂町に対してホームページでの気象支援資料を提供している。
					進捗:継続	進捗:継続
【5】	・隣接市町村等における避難所の設定(広域避難体制の構築)	平成30年度から 順次実施	宮崎県南部地域大規模災害対策連携推進協議会の枠組みによる広域支援体制の構築を継続して検討。	宮崎県南部地域大規模災害対策連携推進協議会において、広域避難体制の構築、検討を継続している。		
			進捗:継続	進捗:継続		
【6】	・浸水想定区域又は土砂災害警戒区域内にある要配慮者利用施設の市町村地域防災計画における速やかな指定	平成29年度から 順次実施	日南市地域防災計画において、土砂警戒区域及び浸水想定区域の要配慮者利用施設を指定した。	串間市地域防災計画において、土砂災害警戒区域及び浸水想定区域の要配慮者利用施設を指定した。	令和元年7月までに、県管理河川の対象河川全35河川の想定しうる最大規模の洪水浸水想定区域図を公表済 【串間土木】 土砂災害警戒区域等の指定状況100%(R3.5現在)	
			進捗:継続	進捗:継続	進捗:継続	
【7】	・要配慮者利用施設における避難確保計画作成及び避難訓練の推進	平成29年度から 順次実施	避難確保計画については、指定施設に作成を推進し、作成支援を実施している。 ○R3.11.15 要配慮者利用施設避難確保計画講習会の開催 ○対象施設143施設、全て提出済み ○避難訓練については、要配慮者利用施設と連携して実施し推進を図っている。	避難確保計画については、指定に伴い作成を推進している。 ○避難訓練については、一部の要配慮者利用施設と連携して実施し推進を図っている。 ○対象施設28施設のうち18施設について作成済み。	【県内:令和3年11月15日】 ●県関係各課職員等が講師となり、避難確保計画作成に係る講習会をオンライン方式より、県内全域を対象に開催した。(参加団体数:271施設) ●講習会では、法改正内容や水害・土砂災害リスク等の避難確保計画作成の必要性、避難確保計画作成のポイント等について、詳しく解説した。 令和元年8月実務者会議で各市町村担当者向けに要配慮者利用施設の避難確保計画の作成にあたっての説明会を実施。	
			進捗:継続	進捗:継続	進捗:継続	
【8】	・地域防災計画における避難勧告等発令基準の妥当性の検討	継続 実施	地域防災計画における避難情報の発令基準については、内閣府の避難勧告ガイドラインを基に検討を行い反映を図っており、妥当性について検討を継続していく。	地域防災計画における避難情報の発令基準については、内閣府の避難勧告ガイドラインを基に検討を行い反映を図っており、妥当性について検討を継続していく。		
			進捗:継続	進捗:継続		
【9】	【自由記入欄】上記以外の実施事項					

○日南・串間地区大規模氾濫減災協議会 減災に係る取組方針 進捗状況表(詳細内容)

2022/3/31時点

取組番号 【】は 通し番号	主な取組項目	目標 時期	実施内容			
			令和3年度			
			日南市	串間市	宮崎県	気象庁宮崎地方気象台
(1) ②	住民の防災意識の向上に関する取組					
【10】	・想定最大規模の降雨に係る浸水想定区域の指定	継続 実施			令和元年7月までに、県管理河川の対象河川全35河川の想定しうる最大規模の洪水浸水想定区域図を公表済。	
					進捗:継続	
【11】	・浸水想定区域や土砂災害警戒区域等の周知促進	継続 実施			県HPにおいて、土砂災害警戒区域等を周知。	
					進捗:継続	
【12】	・洪水ハザードマップの作成、改訂、周知、支援	継続 実施	令和元年に改訂済み。 令和2年11月全戸配布、HP掲載済み。 防災講話等により、継続して周知	令和元年に改定、全戸配布済み。	ハザードマップの基礎となる想定しうる最大規模の降雨による浸水想定区域の見直しについて、県管理河川の対象河川全35河川の想定しうる最大規模の洪水浸水想定区域図を公表済。	
			進捗:継続	進捗:継続	進捗:継続	
【13】	・土砂災害ハザードマップの作成、周知、支援	~平成33 年度	令和元年に改訂済み。 令和2年11月全戸配布、HP掲載済み。 防災講話等により、継続して周知	令和元年に改定、全戸配布済み。	土砂災害警戒区域を含むマイハザードマップの作成支援を実施。 令和2年度は、マイハザードマップの事例集や作成手順書を作成し、関係市町村へ配布した。	
			進捗:継続	進捗:継続	進捗:継続	
【14】	・まるごとまちハザードマップやマイハザードマップの取組	平成30年 度から 順次実施			土砂災害警戒区域を含むマイハザードマップの作成支援を実施。 令和2年度は、マイハザードマップの事例集や作成手順書を作成し、関係市町村へ配布した。 県内において、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により未実施。	
			進捗:未実施	進捗:未実施	進捗:継続	
【15】	・過去災害実績等の周知	継続 実施	過去の災害履歴について 防災講話等により、継続して周知。	防災講話等により周知に取り組んでおり、継続していく。	【土砂災害防止教室】 県内は令和3年5月～6月の期間に20箇所を実施。 【土砂災害防止講座】 令和3年6月に2箇所、10月に1箇所を実施 【メディア】 令和3年6月(テレビ、ラジオ) (ラジオにて土砂災害防止月間の取り組みを紹介) 【防災の日啓発】 令和3年4月1日～5月31日 (テレビ、ラジオCM、チラシ、ポスター制作) 【防災週間】 令和3年8月12日～9月5日 (テレビ、ラジオCM、リーフレット、ポスター制作、YouTube) 【パネル展示】 令和3年6月～ (県庁本館ロビー、県庁1号館、県立図書館、出先事務所の5箇所 所を実施) 令和2年8月～ (防災庁舎1階) (防災庁舎1階) <日南土木> 【土砂災害防止教室】(令和3年6月) 市内5校 【土砂災害防止パネル展】 日南総合庁舎ロビー <串間土木> 【土砂災害防止教室】(令和3年5月) 市内1校 【土砂災害防止パネル展】 串間総合庁舎ロビー	
			進捗:継続	進捗:継続	進捗:継続	
【16】	・住民参加型の防災訓練や共同点検出前講座の拡大	継続 実施	自治会(自主防災組織)を中心とした取組を推進するとともに防災講話を各種団体に対して継続して実施。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため訓練の実施なし。	コロナの影響により、令和3年度は講座の実施は無し。 <県内> 【防災訓練】 県内は令和3年5月～令和3年11月の期間にて県内23市町村にて実施 (避難訓練4市町村、情報伝達訓練のみ19市町村)	
			進捗:継続	進捗:継続	進捗:継続	
【17】	・教育機関と連携した防災教育の促進	継続 実施	小中学校・高校・専門学校など市内の教育機関と連携した避難訓練など実施。	平成30年度から福島高校と連携し防災教育を実施しており、防災教育の促進を継続している。 市内中学校と連携した防災教育を実施。	宮崎県教育庁主催の学校安全教育推進委員会において、学校安全教育推進校における取組について意見交換や情報交換を行った。 引き続き、宮崎県教育庁と連携し、防災教育を推進していく。	
			進捗:継続	進捗:継続	進捗:継続	
【18】	・あらゆる媒体を活用した地域住民の水防災意識啓発のための広報の充実	継続 実施	各種防災講話や市報、ホームページなどを活用した啓発・広報の実施	市広報紙や市公式ホームページを活用した啓発活動の実施。	【土砂災害防止教室】 県内は令和3年5月～6月の期間に20箇所を実施。 【土砂災害防止講座】 令和3年6月に2箇所、10月に1箇所を実施 【メディア】 令和3年6月(テレビ、ラジオ) (ラジオにて土砂災害防止月間の取り組みを紹介) 【防災の日啓発】 令和3年4月1日～5月31日 (テレビ、ラジオCM、チラシ、ポスター制作) 【防災週間】 令和3年8月12日～9月5日 (テレビ、ラジオCM、リーフレット、ポスター制作、YouTube) 【パネル展示】 令和3年6月～ (県庁本館ロビー、県庁1号館、県立図書館、出先事務所の5箇所 所を実施) 令和2年8月～ (防災庁舎1階) <日南土木> 【土砂災害防止教室】(令和3年6月) 市内5校 【土砂災害防止パネル展】 日南総合庁舎ロビー <串間土木> 【土砂災害防止教室】(令和3年5月) 市内1校 【土砂災害防止パネル展】 串間総合庁舎ロビー	パンフレット、リーフレットの配布による周知広報を行った。
			進捗:継続	進捗:継続	進捗:継続	進捗:継続
【19】	【自由記入欄】上記以外の実施事項					

○日南・串間地区大規模氾濫減災協議会 減災に係る取組方針 進捗状況表(詳細内容)

2022/3/31時点

取組番号 【】は 通し番号	主な取組項目	目標 時期	実施内容			
			令和3年度			
			日南市	串間市	宮崎県	気象庁宮崎地方気象台
(1)	③ 地域の防災を担う人材の発掘・育成					
【20】	・防災士の登録拡大を推進	継続 実施	広報誌やポスターの掲示による住民への防災士養成講座の周知 令和3年度より防災士養成事業により防災士の養成を図り、地域防災力の向上を推進。	市の防災士資格取得助成事業の活用を推進し登録拡大を継続している。	地域の防災リーダーとして防災士養成研修を実施している。	県からの委託を受け防災士ネットワークが実施する防災士養成研修において、講師派遣等の協力をを行い、受講環境の整備を行った。 引き続き、講師派遣等を行う。
			進捗:継続	進捗:継続	進捗:継続	進捗:継続
【21】	・関係機関が連携した水防訓練、連絡体制、情報共有の強化	継続 実施	関係機関と連携した取り組み。 日南市総合防災訓練 R3.12.22 津波避難訓練(南郷目井津地区対象)	令和3年5月に串間土木事務所と情報伝達訓練を実施。	<日南土木> 令和3年6月防災対策会議開催 令和3年9月27日 日南土木で、土砂災害・防災訓練(情報伝達訓練)を実施。 <串間土木> 令和3年5月防災対策会議開催 令和3年5月26日、串間土木ほか1カ所で情報伝達訓練・応急対策業務訓練を実施。 <県内> 11月 宮崎県総合防災訓練(延岡市)(中止) 11月 みやざきシェイクアウト訓練 【減災行動集中啓発事業】 令和4年1月18日～3月31日 (ポスター制作、CM放映、災害体験イベント、YouTubeCM)	コロナの影響により未実施
			進捗:継続	進捗:継続	進捗:継続	進捗:未実施
【22】	・自主防災組織、水防団、防災リーダーの育成・強化、河川協力団体との連携	継続 実施	自主防災組織や各種団体での防災訓練支援、防災講話等を通じて、育成・強化、連携を継続して図っている。	自主防災組織、水防団(消防団)、防災士など防災訓練や地域での訓練を通して育成・強化、連携を図っている。	地域や学校、企業の防災訓練や研修会に防災士を講師として派遣している。 小学校等の社会見学(県庁見学)において防災講座を実施している。	防災士講座、消防学校への講師派遣を行っており、引き続き継続。
			進捗:継続	進捗:継続	進捗:継続	進捗:継続
【23】	【自由記入欄】上記以外の実施事項					
(1)	④ 円滑かつ迅速な避難に資する施設等の整備に関する取組					
【24】	・河川監視カメラ配置計画の再検討	平成30年度から 順次実施			危機管理型水位計の設置 簡易型河川監視カメラの設置 <日南土木> 危機管理型水位計(8基) 簡易型河川監視カメラの設置(9基) <串間土木> ※危機管理型水位計及び簡易型監視カメラの設置について、R2 迄に設置済 危機管理型水位計(4基) 簡易型河川監視カメラの設置(3基)	
					進捗:継続	
【25】	・安定した雨量・水位情報等を提供できるよう観測局等の機能向上及び適切な維持管理等	継続 実施			交付金等を活用し、観測局等を含むテレメータ観測システムの適切な維持管理を実施。 <日南土木> 雨量局の機器更新(6基) <串間土木> 雨量局の機器更新(3基)	
					進捗:継続	
【26】	・防災行政無線を利用した情報伝達手段の整備	継続 実施	日南市デジタル防災行政無線整備事業 ・屋外拡声子局自整備地区(山間部)の整備に係る音達調査を実施。	平成17年度 親局1基・中継局3基・子局38基 平成26年度 子局31基 平成27年度 中継局1基・子局39基 平成28年度 子局10基 以上を整備している。		
			進捗:継続	進捗:継続		
【27】	・防災ステーション、避難所等の防災拠点、アクセス路の整備	平成30年度から 順次実施	災害備蓄品の拡充により、災害用備蓄倉庫を整備。	重要避難所として拠点となる6施設指定し、自家発電設備を整備。	県庁防災拠点庁舎の整備	
			進捗:継続	進捗:継続	進捗:継続	
【28】	・浸水や土砂災害による途絶を考慮した避難経路や避難所の確保	継続 実施	孤立が予想される地域の対応マニュアルの検討	災害による途絶を考慮し避難所確保のため民間企業と一時避難所として利用できるよう協定を締結。		
			進捗:継続	進捗:継続		
【29】	・浸水や土砂災害による途絶を考慮した基幹避難所等における備蓄の強化	継続 実施	孤立が予想される地域の自治公民館などへの分散備蓄の実施。 基幹避難所においては、トイレ袋、防災マット、毛布、液体ミルク等の備蓄を引き続き実施。	簡易トイレ、間仕切り、防災マット、簡易テント、毛布など備蓄強化。		
			進捗:継続	進捗:継続		
【30】	・要配慮者の利用を想定した避難所等の整備	平成30年度から 順次実施	現在、福祉避難所の協定(10事業所)高齢者対策として段ボールベッドなど整備	要配慮者の利用を想定し、車椅子・簡易ベッドを避難所に整備。 福祉避難所の協定(7施設)		
			進捗:継続	進捗:継続	進捗:未実施	
【31】	・防災メールへの登録促進	継続 実施	自治会長会や各種防災講話、市報での登録の推進	市公式ホームページに掲載しており、登録促進を継続。	県庁ホームページにおいて、宮崎県防災・防犯情報メールサービスの登録ページを設置し、登録を促進	
			進捗:継続	進捗:継続	進捗:継続	
【32】	【自由記入欄】上記以外の実施事項					

○日南・串間地区大規模氾濫減災協議会 減災に係る取組方針 進捗状況表(詳細内容)

2022/3/31時点

取組番号 【】は 通し番号	主な取組項目	目標 時期	実施内容			
			令和3年度			
			日南市	串間市	宮崎県	気象庁宮崎地方気象台
(2) ① 防災体制の強化に関する取組						
[33]	・重要水防箇所の見直し及び水防資機材の確認	継続実施	出水期前に水防資器材の点検・補充	重要水防箇所の見直しについては、今後も県と連携していく。 水防資機材について確認を実施継続していく。	<日南土木> 令和3年6月開催の防災対策会議で、水防資機材を確認。 <串間土木> 重要水防箇所:本城川で見直し 水防資機材:串間地区の防災会議において、関係機関で情報を共有。	
			進捗:継続	進捗:継続	進捗:継続	
[34]	・水防団等の確保に関する取組を推進	継続実施	災害に備え、水防団確保の取組は継続して実施している。	水防団の確保に関する取り組みは継続して実施している。		
			進捗:継続	進捗:継続	進捗:未実施	
[35]	・水防訓練、避難訓練の充実	継続実施	毎年、水防訓練を実施し避難訓練及び情報伝達訓練も同時に実施しているが、令和3年度はコロナ禍のため未実施。	水防団(消防団)とは、定期的な訓練を実施している。 令和4年6月に訓練実施予定。	<日南土木> 令和3年9月27日 日南土木で、土砂災害・防災訓練(情報伝達訓練)を実施。 <串間土木> 令和3年5月26日、串間土木ほか1カ所で情報伝達訓練・応急対策業務訓練を実施。 <県内> 【防災訓練】 県内は令和3年5月～令和3年11月の期間にて県内23市町村にて実施 (避難訓練4市町村、情報伝達訓練のみ19市町村)	
			進捗:継続	進捗:継続	進捗:継続	
[36]	・水防団間での連携協力に関する検討	継続実施	水防団間との連携は図れている。	水防団(消防団)間での連携は図れている。		
			進捗:継続	進捗:継続	進捗:未実施	
[37]	【自由記入欄】上記以外の実施事項					
(2) ② 災害時に拠点となる施設の自衛防災						
[38]	・施設関係者への情報伝達の充実	継続実施	日南市の防災気象メールや職員メールにより、情報の提供及び共有化	電話やメールでの情報伝達の充実を図っており継続していく。	市町村長が行う避難指示等の発令の判断基準を支援するため、ホットラインを実施。 土砂災害に対応したタイムラインに沿った、ホットライン実施の訓練。	
			進捗:継続	進捗:継続	進捗:継続	
[39]	・施設の耐水化、耐震化、非常用発電等の整備を促進	継続実施	拠点となる公共施設は耐震化となっている。また、基幹避難所施設の停電時応急対策として日産自動車、九南と電気自動車を活用した「災害連携協定」を締結。	拠点となる公共施設は耐震化となっており、市役所、消防庁舎に自家発電設備が整備されている。平成29年度に拠点となる重要避難所に非常用発電設備を整備。	<日南土木> 水位観測局嵩上工事(7箇所)R4.3月完成 <串間土木> H29非常用水源設備改修済 R3～R4水位観測局嵩上の調査設計及び工事を実施	
			進捗:継続	進捗:継続	進捗:継続	
[40]	・自衛防災マニュアル整備の促進	継続実施	BCPや災害事象に応じた各種防災対策計画の策定	整備されていない施設については整備促進を継続していく。	自衛防災マニュアル作成の基礎となる想定しうる最大規模の降雨による浸水想定区域の見直しについて、県内の対象河川35河川全て公表済み	
			進捗:継続	進捗:継続	進捗:継続	
[41]	【自由記入欄】上記以外の実施事項					
(3) ① 被害軽減の取組						
[42]	・樋門や排水機場等の既存施設を有効に活用するための操作の検証	継続実施	操作検証は毎年実施している。	操作検証は毎年実施している。	<日南土木> ・毎年出水期前に日南市と合同で点検を実施 ・排水機場動力(エンジン)の毎年点検及びメンテナンス <串間土木> ・毎年出水期前に串間市と合同で点検を実施 ・津波遡上区間のゲート自動閉鎖化を令和3年度までにすべて完了。	
			進捗:継続	進捗:継続	進捗:継続	
[43]	・樋門など既存施設の適切な維持管理	継続実施	毎月、担当水防団員が点検・操作を実施。	毎月、点検・操作を実施。	<日南土木> 毎年点検の結果に基づき、老朽化施設の補修を実施。 <串間土木> 毎年の施設点検を実施及び対策済み。	
			進捗:継続	進捗:継続	進捗:継続	
[44]	・災害危険区域等の指定推進	継続実施			・水害危険区域の指定にあたって参考となる、想定しうる最大規模の降雨による浸水想定区域作成の検討について、県内の対象河川35河川全て公表済み。	
			進捗:未実施	進捗:未実施	進捗:継続	
[45]	・浸水被害軽減地区の指定	継続実施			・浸水被害軽減地区の指定にあたって基礎資料となる、想定しうる最大規模の降雨による浸水想定区域作成の検討について、県内の対象河川35河川全て公表済み。	
			進捗:未実施	進捗:未実施	進捗:継続	
[46]	・総合流域防災計画に基づく確実な施設整備を推進すると共に適切な維持管理に努める	継続実施			・河川改修事業、土地利用一体型水防災事業等を実施 ・樹木伐採、河道掘削工事を実施	
					進捗:継続	
[47]	・土砂災害から住民を守る施設の整備を行う	継続実施	R3 夫婦浦地区 工事(急傾斜地崩壊対策事業) R3 中浦地区 設計(急傾斜地崩壊対策事業) R4 中浦地区 工事予定(急傾斜地崩壊対策事業)	急傾斜地崩壊防止対策事業に該当するものについて工事を継続している。	県内で砂防事業や急傾斜地崩壊対策事業、地すべり対策事業を実施 構成市町村内地区においても、砂防事業や急傾斜地崩壊対策事業を実施	
			進捗:継続	進捗:継続	進捗:継続	
[48]	【自由記入欄】上記以外の実施事項					

○日南・串間地区大規模氾濫減災協議会 減災に係る取組方針 進捗状況表(詳細内容)

2022/3/31時点

取組番号 【】は 通し番号	主な取組項目	目標 時期	実施内容			
			令和3年度			
			日南市	串間市	宮崎県	気象庁宮崎地方気象台
(3)	② 早期復旧の取組					
【49】	・氾濫水を迅速に排水するための緊急排水計画の検討・策定	継続 実施	進捗:未実施	進捗:継続	進捗:未実施	
【50】	・水防資機材の保有状況の確認、見直し	継続 実施			<日南土木> 6/8開催の日南地区防災会議において、関係機関で情報を共有した。 <串間土木> 毎年出水期前に確認し、串間地区の防災会議において、関係機関で情報を共有。 進捗:継続	
【51】	・ライフラインを確保するための復旧優先施設の検討	継続 実施	公共施設を中心に防災拠点施設から復旧を図る。九州電力との協定の締結。	燃料の確保については、優先施設を決め、電力については、九電と協定を締結済み。その他のライフラインについては検討を継続していく。	九電及びNTTと道路管理者・電線管理者災害時連携マニュアルを共同策定。	
【52】	・被災内容を考慮し、復旧の優先度や支援団体の配置を指揮・調整できる復旧対策指揮体制を構築	継続 実施	現時点では、地域防災計画、BOPによる。	災害時の拠点となる串間市総合運動公園内に支援団体の配置計画を作成している。体制構築のため継続していく。		
【53】	・受援計画の策定	平成30年度から 順次実施	平成29年度に業務継続計画を補完する目的で受援計画を策定した。今後も随時、見直しを行うこととしている。	令和元年に策定。今後も随時、見直しを行うこととしている。		
【54】	【自由記入欄】上記以外の実施事項		進捗:継続	進捗:継続		